

立教大学社会福祉研究所主催 2017年度社会福祉セミナー

「輪読—小山進次郎『生活保護法の解釈と運用』を読む」

日時：2017年5月～2017年12月 毎月1回日曜日(9月除く)。
(5/21, 6/18, 7/9, 8/6, 10/8, 11/12, 12/10)
13:00～16:00

場所：立教大学 池袋キャンパス 12号館第3会議室(5月・6月)
6号館6205教室(7月～12月)

小山進次郎『生活保護法の解釈と運用』は、刊行後65年を経た今日も読まれ続けている生活保護法の古典である。生活保護が社会的関心を引くたび、制定時の理念を確認するために必ず参照されている。しかし、本書は900頁を超え、内容も高度であり、一人で読むことは難しいため、輪読形式で読了を目指す。今年度は本書の前半を読む。

回数と形式：全7回でテキストの約半分を輪読する。第1回はイントロダクション。

講師：菅沼 隆（立教大学社会福祉研究所所長、立教大学経済学部教授）

対象：一般（社会福祉専門職、民間支援団体関係者、研究者など）、大学院生、教職員

申込：定員最大15名、ただし7名に満たない場合は中止とさせていただきます。

「輪読—小山進次郎『生活保護法の解釈と運用』を読む」と明記し、①氏名、②携帯番号、③ e-mailアドレス、④所属及び職業を記入の上、メール・Faxにて申込。

全7回の参加を前提とし、原則、入金後の返金はしない。

受講料：一般 15,000円、学生 7,500円（全7回分、テキストの印刷代を含む）

講師プロフィール：菅沼 隆 博士（経済学）

著書『被占領期社会福祉分析』（ミネルヴァ書房）で、旧生活保護法の成立と展開を研究（社会政策学会奨励賞、社会事業史学会賞、損保ジャパン記念財団賞を受賞）。監修『日本社会保障基本文献集（全30巻）』（日本図書センター）など。他にも著書多数。

テキストについて

テキストは複写製本したものを初回に配布いたします。著作権承諾済みで、複写は固く禁じられております。

問合わせ：立教大学 社会福祉研究所

〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1

Tel: 03-3985-2663 Fax: 03-3985-0279 E-mail : r-fukushi@rikkyo.ac.jp

URL : <http://www.rikkyo.ac.jp/research/laboratory/ISW/index.html>